

日本広報学会
第19回研究発表大会
開催要項

統一論題
レピュテーション・マネジメントにおける広報課題

会期・会場
2013年10月5日(土)10:00～20:00
(懇親会を含む)
6日(日)10:00～16:30

東洋大学白山キャンパス
「125周年記念館(8号館)」および1号館

日本広報学会 Japan Society for Corporate Communication Studies

〈お問い合わせ・ご連絡先〉
日本広報学会 事務局
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-2-7
第二浦野ビル402
TEL:03-5283-1104 FAX:03-5283-1123
E-mail:jscssty@gamma.ocn.ne.jp

1. 統一論題

レピュテーション・マネジメントにおける広報課題

〈趣旨〉

レピュテーションとは企業の評判や名声などを意味する概念です。評判は一般的には「他人が決めるもの」と思っている人が多いようです。しかし、会社の評判を考えるとき、このように受動的にとらえていいのでしょうか。

評判の善し悪しによって、売り上げが増えたり減ったりすることは、だれもが実感しているところでしょう。評判は単に売り上げに関係するだけではなく、社員の士気や取引先との関係、メディアの報道姿勢、株価などにも影響します。良い評判は明らかに企業にとって貴重な資産となります。したがって、企業は自社の評判を他人任せにするのではなく、自ら管理する、つまりマネジメントする必要があります。

レピュテーションをめぐる研究はこれまで欧米を中心に進められてきましたが、数年前より日本においても、マネジメントならびに広報・コミュニケーション上の重要な概念として位置づけるべき、との認識が高まっているようです。ところが、多くの経営者やコミュニケーション専門家にとって、レピュテーションはいまだとらえどころのない概念であり、これに対する対策やマネジメントが十分には行われていないのが実態と思われます。

そこで本大会では、レピュテーションとは何かについて、改めてじっくり考察してみたいと思います。レピュテーションをマネジメントするとはどういうことなのか、さらに、類似する概念であるブランドやイメージとの違いは何なのかなど、レピュテーションをめぐる様々な課題について議論します。

2. 会期

2013年10月5日(土)10:00～20:00(懇親会を含む)

6日(日)10:00～16:30

3. 会場

東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」および1号館

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20

4. 大会の参加申込要領

(1)大会参加(懇親会を含む)申込について

大会参加ご希望の方は、別紙「研究発表大会申込書」に必要事項をご記入のうえ、10月1日(火)までに事務局にご提出ください。参加費等の支払いについては、10月1日(火)までの前納と、大会会場での当日支払いがあります。それぞれの金額は次の通りですが、できるだけ前納をお願いします。

(2)参加費

前納:4,500円 当日:5,500円／学生会員は前納:2,500円 当日:3,000円

★参加者には予稿集が1部配布されます。追加が必要な場合には1部1,000円で販売します。

(3)懇親会費

前納:5,000円 当日:5,500円／学生会員は前納:2,500円 当日:3,000円

(4)昼食について

・5日(土)は学内の食堂をご利用ください。

・6日(日)は学内の食堂は休業ですので、できるだけ弁当(1個1,000円)を申し込まれることをおすすめします。弁当はすべて前納にて受け付けますので、ご希望の方は「研究発表大会申込書」にご記入ください。

(5)参加費・懇親会費を前納された方には、入金確認後に「参加証」をお送りしますので、当日忘れずにご持参ください。

5. 諸費用の振込先

参加費等は下記口座のいずれかにお振込みください。

(1) 銀行振込: みずほ銀行 丸之内支店 普通預金 2453666

口座名義 日本広報学会

(2) 郵便振替: 口座番号 00150-6-540368

加入者名 日本広報学会

注意 ★複数名での同時振込みは、明細が不明となりますので、ご遠慮願います。

★法人会員代表者以外の方のお振込みに際しては、個人名を先頭に記して(入力して)ください。

★振込手数料はご本人のご負担とさせていただきます。

6. 会場へのアクセス



- ・都営地下鉄三田線「白山」駅 A3出口から「125周年記念館(8号館)」徒歩5分
- ・東京メトロ南北線「本駒込」駅 1番出口から「125周年記念館(8号館)」徒歩5分

★大会のメイン会場となる125周年記念館(8号館)は正門の左側に位置する建物です。大会会場へは正門からではなく、125周年記念館の正面入り口から直接お入りください。

7. 宿泊場所の手配

各自でご予約をお願いします。

第1日	10月5日(土)受付開始9:30 会場:東洋大学白山キャンパス 「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール (敬称略)
会場	東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール
10:00～10:15	開会挨拶 日本広報学会副会長 竹内 弘之
10:15～10:45	日本広報学会賞 発表・表彰式 理事長 清水 正道
10:45～10:50	休憩
	特別講演
10:50～12:00	「日本代表競泳選手団のチームづくりとコミュニケーションについて」 平井 伯昌(東洋大学准教授／競泳日本代表ヘッドコーチ)
12:00～13:15	昼食休憩
	基調講演(通訳付き)
13:15～15:15	“From ‘managing’ to ‘fostering’ reputations: Stakeholder engagement, identity and storytelling” Joep Cornelissen, Professor, VU University Amsterdam
15:15～15:30	休憩
	統一論題に基づくパネルディスカッション
15:30～18:00	パネリスト: 小西 工己(トヨタ自動車株式会社 常務役員・広報部長) 溝之上 正充(日本航空株式会社 広報部長) 本田 光広(日本ヒューレット・パッカード株式会社 社長室・コーポレートコミュニケーション本部 本部長) 橋爪 清(評判づくり研究会 事務局長) 井上 邦夫(東洋大学経営学部 教授) ファシリテーター: 石川 慶子(広報コンサルタント)
18:00～18:30	休憩(懇親会場へ移動)
会場	東洋大学白山キャンパス2号館16階 スカイホール
18:30～20:00	懇親会 開催校挨拶: 竹村 牧男(東洋大学学長) 学会挨拶: 荻田 伍(日本広報学会会長／アサヒグループ ホールディングス株式会社 代表取締役会長)

第2日	10月6日(日)受付開始9:30 会場:東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール (敬称略)				
会場	東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール				
10:00 ～10:50	震災プロジェクト最終報告「東日本大震災における企業のクライシス対応」主査:駒橋 恵子 「東日本大震災からの地域振興に向けた行政広報、地域広報の多面的評価」主査:河井 孝仁				
10:50 ～11:00	休憩				
会場	東洋大学白山キャンパス1号館5階				
	第一会場	第二会場	第三会場	第四会場	第五会場
	統一論題	自由論題(ネット関連)	自由論題(理論研究)	自由論題(広報戦略他)	自由論題(スポーツ広報)
11:00 ～11:30	BCPとレピュテーションマネジメント 前田 泉(事業継続協会(BCI) 日本支部)	企業ウェブサイトが消費者の情報提供意図に与える影響 松本 大吾(千葉商科大学)	BtoB企業のCCIによるステークホルダー・マネジメントの考察 山崎 方義(京都産業大学大学院)	情報の品揃えが広報成果に与える影響: 観光協会のメディア・リレーションズ 川北 真紀子(中部大学)	CSRに基づく企業スポーツの広報活動 鳥羽賢二(びわこ成蹊スポーツ大学) 横山勝彦(同志社大学)
11:30 ～12:00	ソーシャルメディア時代のレピュテーションに関する法的・倫理的課題 和田 仁(東京国際大学)	広報活動におけるオンラインメディアの利用について:海外における研究動向 寶 雪(とうゆき)(慶応大学)	Joep CornelissenのCC組織論 伊吹 勇亮(京都産業大学)	つながりの形成における文化の貢献可能性 馬渡 一浩(文京学院大学)	スポーツ広報と学校経営～運動部活動の危機管理を視点に～ 黒澤 寛己(京都市立塔南高等学校) 横山 勝彦(同志社大学)
12:00 ～12:30	複合的なCC活動からの評判マネジメントの創発的形成過程の分析～食のブランド構築事例から～ 田柳 恵美子(公立はこだて未来大学)	ソーシャルメディア時代の優れたアイディアについての考察 村尾 俊一(ニューパラダイム・マーケティング・コミュニケーション研究所)	広報効果と広告効果の歴史的結節点としての社会的評価 柳井 猛晶(東洋大学大学院)	コーポレートコミュニケーション時代のブランド戦略 佐桑 徹((一財)経済広報センター) 鈴木 恵理((一財)経済広報センター)	研究会・研究部会報告 12:00～12:15 「地方大学の広報戦略研究会」報告 小野 豊和(東海大学) 12:15～12:30 「ソーシャルメディア広報研究会」 加藤 恭子((株)ビーコム)
12:30 ～13:30	昼食休憩				
	統一論題	自由論題(自治体・行政関連)	自由論題(大学広報)	自由論題(広報戦略他)	研究会・研究部会報告
13:30 ～14:00	レピュテーション保護における広報と法務の役割 金井 高志(フランテック法律事務所)	自治体議会改革を促進する議会広報の先進事例研究 芳野 政明(東京経済大学大学院)	大学における広報活動の効果に関する研究～職員アンケートから～ 谷ノ内 謙(追手門学院大学)	接客研修を利用した社内コミュニケーションについて 筒木 幸枝((株)モニターユ)	13:30～13:45 「マーケティングPR海外論文研究会」報告 五十嵐 正毅(九州産業大学) 13:45～14:00 「パブリック・リレーションズの理論研究部会Part2」報告 鈴木 幹久(ビルコム(株))
14:00 ～14:30	レピュテーション・プロセスにおける本社広報部介入戦略のあり方: Cornelissen, Shultz視点からの検証 菅原 正博(プロトビジョン) 協力者 市川 貢(京都産業大学)	議会・会派・議員の役割と広報メディア選択～流山市議会を事例として～ 本田 正美(東京大学大学院)	大学パンフレットの表紙分析 三浦 倫正(桜丘中学・高等学校)	ケーススタディ: ヤマトホールディングス「宅急便ひとつに希望をひとつ入れて」 山村 公一((株)メディアゲイン)	14:00～14:15 「武道文化と広報」報告 黒澤 寛己(京都市立塔南高等学校) 14:15～14:30 「中部圏企業の広報課題研究部会」報告 川北 真紀子(中部大学) 大飼 貴俊(新東通信)
14:30 ～15:00	インターネット選挙運動からレピュテーション構築のヒントを探る 石川 慶子((有)シン) 平尾 喜昭((株)サイカ)	インド生体認証国民ID(UID)プロジェクトにおける政府広報戦略 築地 達郎(龍谷大学)	大学広報の現場から～広告と広報のコラボの展開をふりかえって～ 森 玲子(東京経済大学)	文明の生態史観と日本賞教育コンテンツ国際コンクール 市川 昌(京都産業大学)	14:30～14:45 「大学の広報研究」活動報告 野崎 哲平((株)コミュニケーション科学研究所) 14:45～15:00 「自治体広報におけるソーシャルメディア活用研究」報告 河井 孝仁(東海大学)
15:00 ～15:30	組織とパブリックとの関係性評価と広報の効果・成果測定に関する考察 須田 比奈子(北海道大学大学院)	戦後東京都の広報主管部署発展過程 国枝 智樹(上智大学)	地域貢献理念の確立から展開する大学の経営改革と戦略広報 川部 重臣(戦略広報アドバイザー)	広報・PRの実務者が習得すべき知識と技能に関する一考察 真部 一善((公社)日本パブリックリレーションズ協会)	15:00～15:15 「中小企業のコーポレート・コミュニケーションに関する研究」最終報告 石橋 陽((一社)国際CCO交流研究所) 15:15～15:30 「企業の事業承継とコーポレート・コミュニケーションに関する研究」中間報告 石橋 陽((一社)国際CCO交流研究所)
15:30 ～15:45	休憩				
15:45 ～16:15	大会総括				
16:15 ～16:30	次期開催校挨拶・閉会挨拶				